



Governor's Monthly Communication

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー 第2630地区

2016-2017年度 ガバナー 剣田 廣喜

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合 本町サテライト出張所3階

TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 URL <http://www.rid2630.org/> E-mail 1617@rid2630.org



Contents

- 剣田DGメッセージ
・One profits most who attends most VI
- 疾病予防と治療月間によせて
- What's Rotary
- コーディネーター NEWS・文庫通信

- 国際ロータリー 第2630地区 出席報告
- 国際ロータリー 第2630地区 会員動静
- 米山梅吉記念館便り
- 活動報告

第2630地区のHPはスマートフォンでもご覧いただけます



12

December 2016 Vol.6



One profits most who attends most VI [最も出席するもの最も報いられる] (最終章)

2016-17年度
RI第2630地区ガバナー

劔田 廣喜

ガバナー就任から、はや半年になろうとしております。地区最大の行事であります『2016-2017年度 第2630地区 地区大会』が2016年10月22～23日、高山にて行われました。RI会長代理に櫻井権司ご夫妻にご来訪いただき、また、國島高山市長、第2630地区や他地区からも多数のご来賓をいただき盛大に開催できました。当地区内全てのロータリアンのご支援、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

又、7月から、最も重要なプログラム『77クラブへの公式訪問』をさせていただきました。各クラブ会長をはじめ、皆様の心暖まる歓迎と激励、ご指導をいただき、すべての日程を終了する事が出来ました。特にガバナー補佐の皆様には各グループにおいて素晴らしいリーダーシップを発揮していただき感謝申し上げます。

私はこの半年間、地区方針(ガバナー信条) One profits most who attends most[最も出席するもの最も報いられる]を皆様に訴え続けてまいりました。幸いこの度の地区大会において『日本の伝統として継承するロータリー文化を堅持する決議』が採択され、私の初期の目的を達成することが出来ました。これからは、地区として2019年の規定審議会に制定案として提出することを検討していきたいと思っております。又、各クラブが細則に取り入れることによって、クラブの方向性を定め、この決議を成熟させて頂きたいと思っております。

◆大会決議第3号 日本の伝統として継承する ロータリー文化を堅持する決議

2016年ロータリークラブ定款改定によるクラブ細則の改訂に際し、「当地区は日本の伝統として継承するロータリー文化」を堅持します。

即ち、日本のロータリーは、クラブ発足以来、一貫して「奉仕の理想」を守って例会を続けた崇高な歴史に鑑み、日本の例会は、職業奉仕を学び・人格の向上を目的とする伝統を重視することを細則に制定し、「最もよく出席するもの最も報いられる」を持って、当地区のスローガンとすることを決議します。

この度の地区大会でご講演頂きました第2680地区 久野薫PGから、これから我が国のロータリーはこれまで以上の難しい時代を迎えるに当たりメッセージを頂いておりますので、ご紹介させていただきます。

『この度の規定審議会を受けて、クラブ細則を通じてどのようなクラブづくりをするか、が厳しく求められ、クラブの個性が顕著になって、ロータリークラブに入会するのではなく、どのクラブを選ぶかが問われることになるのです。皆さんどのようにして各人の意識を変革して、せっかく与えられたクラブの大幅な自治権を利用してどのような個性あるロータリークラブを創り上げようと思えますか。それが今問われているのです。』



「疾病予防と治療月間」によせて

R財団部門補助金小委員会
地区補助金担当副委員長

堀部 哲夫

ご存じのように、「疾病予防と治療」は国際ロータリー(RI)の活動の6つの重点分野の一つで有ると同時に、ロータリー財団(TRF)では、その使命を達成する為に6つの重点分野の活動を推進することが不可欠と考えられています。

RIとTRFが進める「疾病予防と治療」の最も重要な活動は「ポリオプラス(ポリオの撲滅)」でしょう。1985年に始まったこの活動でロータリアンの寄付は6億5,000万ドルを上回り、20億人近くの子供たちが経口ポリオワクチンの投与を受け、小児麻痺から守られました。活動開始当時のポリオ発症数は年間35万人も有ったそうです。現在の発症数は数百人にまで減少しています。しかし、残る1%のポリオを撲滅するまでこの活動は続くことでしょう。

RIとTRFは、この他にも発展途上国で多くの人々が質の高い医療を無料または低コストで受けられるように活動を行ない、主な感染症(ポリオ、エイズ、マラリヤ)について正しい知識を広め、病気の予防や治療の支援をしています。

さて、各クラブで実施出来る「疾病予防と治療」に関連するプロジェクトはどんなものが考えられるのでしょうか？TRFへの年次寄付(EREY)を原資とした補助金を利用した地区補助金とグローバル補助金のそれぞれで考えてみましょう。

地区補助金は、地元、海外を問わず人道的プロジェクト、奉仕プロジェクト、奨学金など比較的小規模なプロジェクトに利用でき、地区の承認する権限が高い補助金です。地区補助金を利用したプロジェクトとしては、①地域の中高年の健康促進のためのスポーツ振興を促すプロジェクト、②高齢者の健康のために「早朝歩き大会」や「早朝体操」の実施。

③地域の生活習慣が起因する成人病予防の啓蒙活動なども考えられます。お酒や塩分の摂取が多い地域では『高血圧』や『心臓病』が多いと言われます。お医者さんがメンバーに有れば相談しては如何でしょう。

グローバル補助金は、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模なプロジェクトで、支援国と実施国の両方のクラブが提唱するプロジェクトに利用できます。発展途上国での利用例が多く見られます。

例えば、①地域社会の医療従事者の能力向上の為にVTT(職業研修チーム)を派遣する。②地域社会の医療インフラの改善の為に、医療器具を提供する。③感染症の感染経路の説明をする保険教育プログラムを支援したり、感染のリスクを抑える方法を教育したり、疾病の蔓延を防止する為に、地域住民への教育や啓蒙活動を実施する。④全世界でさらに240万人の医療従事者が必要とされています。「疾病予防と治療」に関連した職業に従事することを目指す専門職業人に対し奨学金支援などを通じて継続的な教育と研修を支援する。これらの奉仕プログラムにグローバル補助金は利用できます。

グローバル補助金はクラブ拠出金に対し地区活動資金(DDF)からと、国際活動(WF)の両方から資金が出ますので、大きな資金を使う事が出来ます。

私たちに出来る「疾病予防と治療」に関連する奉仕プログラムは、沢山有ると思います。国際ロータリー2630地区から多くのクラブが素晴らしいアイデアを出して、地区補助金やグローバル補助金をさらに利用されることをお願いします。

What's Rotary



鈴木 克昌
(四日市西RC)

私は、34歳の弁護士です。ロータリーに入会してまだ間がありません。すべてにおいて半人前ですから、まだロータリアンを名乗るは憚られる身です。しかしながら、今回、若年会員(シャンクして100yardも走れば息切れしますが。)として意見投稿の機会を頂戴しましたので、僣越ながら投稿させていただきます。といいましても、新人ですので、実績などなく、ロータリーに対する個人的な思いに基づく浅見であることをご理解ご容赦願います。

私にとってロータリーとは、職業人、そして人間としての修養の場です。私の座右の銘は「分をわきまえる」ことです。ただし、分(=人としての器、枠のイメージ)は、正しい努力により高めることができると信じています。ロータリーの例会に行けば、一流の先輩に会える。話ができる。それで自分も同じだと錯覚してしまいそうになるが、そこは分をわきまえて。今の自分は決してそうではない。ただ、例会に行けば、そうした先輩から学ぶチャンスがあり、努力すればいつか近付くことができる。それが今の私にとってのロータリーです。

ただ、この私の思いは利己的なものです。ですので、ロータリーに入会させて頂いたはいいものの、やましい気持ちがありました。ロータリーが求めているのは、もっと社会奉仕に力を注げる能力を持った方ではないかと。

そんな折、四日市合同例会での卓話にて剣田ガバナーが掲げられた「最も出席するもの最も報いられる」との言葉に胸のつかえがおりの思いがしました。例会出席による会員間の親睦を基礎に社会奉仕の活発化を説く、この行動指針は、実に簡明で、私のような者にも実践可能なものと思われたからです。

もちろん、社会奉仕の理念は、過去及び現在の会員諸先輩方が築き上げてきたロータリーの社会的価値の根底にあるもので、私も賛同し、参画いたします。ただ、まずは、地に足をつけ、例会出席を第一にして、より良きロータリアンを目指したいと思っています。

ちなみに、私が所属する四日市西RCは、奉仕活動、仕事、文化活動、スポーツ、そして遊び、すべてに真剣に取り組む方々に溢れています。この上ない学びの場として、今週も例会に参ります。

What's Rotaryコーナーへのみなさまのご投稿をお待ちしております。

■ 会員増強のためのリソースを利用しましょう

地区においても、クラブにおいても会員増強と維持は最も重要な取り組みの一つです。会員が増加されると新しいアイデアが生まれ、クラブの活動の幅が広がります。つまり、元気で活力あるクラブになります。逆に会員が減少するとクラブの活力が失われます。

国際ロータリーでは会員の増強と維持のために様々な参考になる資料を用意してあります。

- ・ クラブの健康チェック :クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるために、クラブを定期的に診断ツール。
- ・ 会員増強ガイド:地域にあった計画を立てよう:クラブ会員基盤の発展に向けた戦略ガイド。
- ・ 会員増強のための評価ツール:クラブの現状評価ツール。
- ・ 奉仕と友情の輪を広げよう:ロータリーに積極的に参加するためのさまざまな方法を紹介
- ・ 入会候補者情報プログラム:入会者探しのお手伝い
- ・ 元気なクラブづくりのために:活気あるクラブをつくるためのベストプラクティスを紹介

これらの資料はロータリーのホームページ(My ROTARY)から次の順序で進むと得ることができます。

[ラーニング&参考資料 | 主題別 | 会員増強](#)

不都合な時は次のアドレスを直接入力してください。

<http://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-topic/membership>
(Zone 1 RC 酒井正人)

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,699
Zone 2	651	28,187
Zone 3	793	32,944
合計	2,274	89,830

(2016年11月7日現在のClub Centralのデータです)

■ 第1、2、3ゾーンの公共イメージコーディネーター(RPIC)は各クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された新聞記事を集め、その内容をインターネット上で閲覧できる仕組みを構築しています。ロータリーの友10月号にも投稿された記事が紹介されています。

記事の投稿と閲覧は
rpicjapan@gmail.comに
件名を「詳細希望」として空メールを送信してください。手続きに関する詳細が自動送信されます。

文庫通信 350号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

● デジタル化されたロータリー文献 (5) ●

◎ 「ロータリーに関する十四の断章」	松井 幸雄	東京千種会	1973 147p
◎ 「ロータリーの道しるべ」		長崎南R.C.	1987 128p
◎ 「新会員のための『ロータリー情報』」		東京江東R.C.	1988 20p
◎ 「ロータリー・チャンネル」		長崎南R.C.	1992 44p
◎ 「ロータリー情報 広報ABC」	[油木 恒久]	朝霞R.C.	2000 93p
◎ 「ロータリーへのご案内 2001年版」	長岡 成郎		2001 43p
◎ 「ようこそ・ロータリーⅡ ロータリーが10倍楽しくなる」		青森北東R.C.	[2005] 24p
◎ 「これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識」		浦和R.C.	2010 74p
◎ 「ロータリーの日常の知識」	三木 明訳		2010 83p
◎ 「ロータリーの心と実践 2012年改訂版」		D.2660	2012 103p

[上記申込先：ロータリー文庫]

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2016年10月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
桑名	桑名	97.67	3	43	43	43	0	0
	桑名西	82.63	4	35	35	36	0	1
	桑名中央	83.87	4	30	31	31	2	0
	桑名北	95.10	3	34	34	34	10	0
	グループ計(4)	89.82		142	143	144	12	1
四日市	四日市	98.33	4	96	96	98	0	2
	四日市北	86.11	4	20	20	20	4	0
	四日市西	93.03	4	57	57	61	4	4
	四日市南	89.39	4	33	33	34	2	1
	四日市東	100.00	4	40	40	40	1	0
グループ計(5)	93.37		246	246	253	11	7	
鈴鹿・亀山	鈴鹿	74.06	4	58	58	61	10	3
	鈴鹿西	75.15	4	41	41	44	8	3
	鈴鹿ベイ	100.00	4	12	12	12	0	0
	亀山	85.34	4	16	16	16	0	0
	鈴鹿シティ	82.03	4	64	64	64	4	0
グループ計(5)	83.32		191	191	197	22	6	
中勢・伊賀	津	94.33	4	59	59	63	0	4
	上野	97.19	3	36	36	36	0	0
	名張	94.23	3	35	35	36	0	1
	津南	95.92	4	48	48	49	1	1
	津北	84.85	4	43	43	44	4	1
	上野東	96.90	4	36	36	36	0	0
	久居	93.26	4	32	32	30	0	-2
	名張中央	83.71	4	24	24	23	1	-1
グループ計(8)	92.55		313	313	317	6	4	
松阪・東紀州	松阪	87.93	4	71	71	73	0	2
	松阪東	78.75	4	59	59	60	12	1
	熊野	72.86	4	33	34	35	3	1
	尾鷲	50.62	4	12	12	12	2	0
	松阪山桜	80.18	3	36	36	37	4	1
	グループ計(5)	74.07		211	212	217	21	5
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	89.30	4	60	60	60	0	0
	鳥羽	84.66	4	35	35	35	4	0
	伊勢南	91.80	4	39	39	39	0	0
	志摩	83.19	4	46	46	47	11	1
	伊勢中央	95.62	3	49	49	49	0	0
	伊勢度会	100.00	4	13	13	13	2	0
グループ計(6)	90.76		242	242	243	17	1	
三重県合計(33)	87.82		1,345	1,347	1,371	89	24	

■2015年10月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
三重県合計(33)	87.56	1,337	1,361	82	24
岐阜県合計(45)	83.42	1,727	1,771	48	44
地区合計(78)	85.17	3,064	3,132	130	68

(注)グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

グループ	クラブ	出席率	例会数	期末	会員数			
					期首	月末	うち女性	増減
岐阜A	岐阜卓	88.52	4	84	86	91	1	5
	岐阜卓西	90.44	4	54	54	54	0	0
	岐阜卓長良川	91.46	4	55	55	55	0	0
	岐阜卓北	93.97	4	31	31	29	2	-2
	岐阜卓中	69.36	4	30	30	31	1	1
	グループ計(5)	86.75		254	256	260	4	4
岐阜B	岐阜卓南	84.41	4	80	80	84	3	4
	岐阜卓東	72.07	4	52	52	52	1	0
	岐阜卓東南	73.40	4	38	38	38	0	0
	岐阜卓加納	78.36	4	59	59	60	0	1
	岐阜卓エトス	67.36	3	16	16	17	2	1
	岐阜卓城	85.45	4	18	18	18	0	0
	岐阜卓中山道	94.45	4	10	10	10	2	0
グループ計(7)	79.36		273	273	279	8	6	
岐阜西濃	大垣	79.83	4	85	85	87	0	2
	大垣西	91.79	3	79	79	80	0	1
	本巣	93.62	4	31	31	30	0	-1
	羽島	92.73	4	28	28	29	3	1
	不破	93.47	3	37	37	36	0	-1
	大垣中	85.23	4	39	39	39	0	0
	大垣センチュリー	73.54	3	50	50	52	1	2
	岐阜卓淡墨	85.71	4	14	14	14	1	0
	岐阜卓サンリバー	98.80	5	18	18	18	4	0
	グループ計(9)	88.30		381	381	385	9	4
岐阜東濃	多治見	76.26	4	47	47	49	3	2
	中津川	83.46	4	71	71	72	2	1
	瑞浪	94.31	4	57	57	57	0	0
	恵那	87.90	4	34	34	34	0	0
	土岐	89.42	4	40	40	40	1	0
	多治見西	83.64	4	38	38	38	4	0
	中津川センター	89.17	4	43	43	47	0	4
	多治見リバーサイド	83.48	4	36	36	38	1	2
グループ計(8)	85.96		366	366	375	11	9	
東海北陸道	美濃	73.35	4	31	31	30	0	-1
	各務原	65.00	4	20	20	24	0	4
	関	87.23	4	46	46	47	2	1
	郡上八幡	96.63	4	38	38	38	0	0
	関中央	94.25	3	29	29	31	0	2
	郡上長良川	77.00	4	24	25	25	3	0
	各務原中央	64.07	4	29	29	30	2	1
	各務原かかみの	84.62	4	13	13	13	4	0
グループ計(8)	80.27		230	231	238	11	7	
濃飛	高山	87.61	4	39	39	41	0	2
	下呂	90.12	4	20	20	21	0	1
	高山西	82.69	4	39	39	39	0	0
	美濃加茂	90.83	4	28	29	30	4	1
	可児	93.51	4	27	27	27	0	0
	可児茂	92.86	3	14	14	14	3	0
	高山中央	98.31	3	56	56	60	5	4
グループ計(7)	90.85		223	224	232	12	8	
岐阜県合計(44)	85.22		1,727	1,731	1,769	55	38	
地区合計(77)	86.33		3,072	3,078	3,140	144	62	

会員動静報告 (敬称略)

2016年10月分

受章			入会会員						
四日市RC	名張中央RC	大垣センチュリーRC	桑名北RC	鈴鹿RC	鈴鹿西RC	鈴鹿シテイRC	松阪RC	伊勢RC	伊勢RC
柴田 寛 旭日双光章	重藤久紘 藍綬褒章	西脇史雄 旭日双光章	伴 久里子 2016.10.20入会 証券業	川井直人 2016.10.26入会 電気設備工事	宮田忠男 2016.10.25入会 人材育成	井口裕史 2016.10.12入会 地方銀行	鏡 大介 2016.10.5入会 税理士	三輪勝也 2016.10.11入会 地方銀行	山本泰則 2016.10.11入会 電力事業

志摩RC	岐阜RC	岐阜RC	岐阜南RC	岐阜加納RC	中津川RC	関中央RC	下呂RC	美濃加茂RC	高山中央RC
佐分裕明 2016.10.4入会 リゾートホテル	野口眞司 2016.10.7入会 ホテル	舟橋義雄 2016.10.7入会 通信情報ネットワーク	森 久元 2016.10.6入会 金属製建具販売	森嶋将隆 2016.9.9入会 空調施設	正野知義 2016.10.20入会 証券業	伊佐地 司 2016.10.1入会 建設資材業	日下部 忠 2016.10.24入会 旅客運送業	篠崎伸吾 2016.10.7入会 専門サービス業	益田大輔 2016.10.3入会 精神科医

退会会員

所属クラブ	氏名	性別	退会年月日
桑名北RC	長野 真二	男	2016.10.20
四日市RC	田中 敏夫	男	2016.10.31
鈴鹿RC	丹羽 恭朗	男	2016.10.12
鈴鹿シテイRC	福田 幸史	男	2016.10.11
岐阜北RC	高橋 正	男	2016.10.1
中津川RC	宇治川 寛	男	2016.10.20
土岐RC	土本 大	男	2016.10.31
鈴鹿リバーサイドRC	中山 芳郎	男	2016.10.4

ちょっと一息



訳：「誰だ？」
「なんか 人気らしいわよ」

— 大森貴絵 作 —

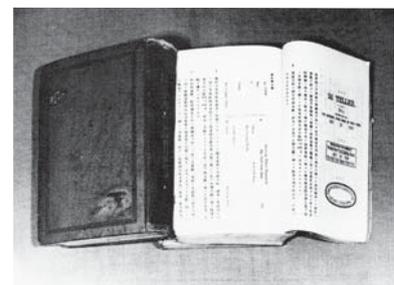
米山梅吉記念館便り

シリーズ④ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、アメリカの大学卒で演説は上手、英語自在で男前、入行1年で神戸支店次席になり、欧米銀行業務視察の出張命令が下りました。

欧米視察は約1年に及び、池田成彬、丹幸馬とアメリカ、ロンドンなどを巡回しました。

実習調査して得た知識は「三井銀行欧米出張員報告書」として作成、この報告書は三井銀行だけではなく、今に至るまで他行も参考にするほどの成果でした。以後、大阪支店次席から大津支店長、横浜支店長、大阪支店長、明治42年に常務取締役役に就任、そして55歳で三井信託銀行を創業するまで27年間銀行人として活躍しました。



三井銀行欧米出張員報告書(さくら銀行)

公益財団法人 **米山梅吉記念館**
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp
【開館時間】午前10時～午後4時 【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

桑名西RC 幹事 矢田 俊二

9月3日 桑名西RCが青少年奉仕の一環として昨年より支援をしている桑名ジュニアラグビーフットボールクラブが、まだまだ知名度の低いラグビーの普及と認知をめざして「第3回桑名ラグビー祭」を主催し、県内より7チームが参加して盛大に開催され、中学生の部・小学生高学年・中学年・低学年の部に分れ、フレンドマッチが行われました。

又 三重国体を見据えた三重県初の女子ラグビーチーム「パールズ」の参加により、一般より体験ラグビー参加者を募り、体験ラグビー会を開きました。

One for All・All for One (ひとは みんなのために・みんなは ひとりのために)のスローガンのもと、元気あふれるゲームが展開され、楽しい一日を過ごしました。



『街のコンシェルジュ』を目指して
私たち、飛驒信用組合 は地域に根差した金融機関です。



ひだしん
さるぼぼ
チャンネル

ひだしんの活動を
YouTubeで動画配信
をしています！
現在公開中のコンテツ
の一部をご紹介します！



▲ちよけらまいかでの初のグランプリ!



▲プロジェクションマッピング



▲丹生川出張所OPEN!



▲谷村新司 お客様謝恩コンサート

チャンネル登録
して最新情報を
Getしよう!



▲当組合の活動報告『なうひだしん』

随時更新中!
ぜひこちらから
ご覧下さい!



飛驒信用組合

〒506-0009 岐阜県高山市花岡町1丁目13番地1
Tel:0577-32-4527

2016-2017年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務局 案内

各地区委員会への連絡・問い合わせ	地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーミニ ガバナー補佐・地区幹事への連絡・問い合わせ	ガバナー事務所	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛驒信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-33-2630 FAX 0577-33-2635 E-mail 1617@rid2630.org	執務時間 9:30~16:00 (土・日・祝日 休務)
地区大会に関する連絡・問い合わせ	地区大会事務局	〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛驒信用組合本町サテライト出張所3F TEL 0577-57-8210 FAX 0577-36-1488 E-mail 1617taikai@rid2630.org	執務時間 10:00~15:00 (土・日・祝日 休務)